

群馬大学大学院理工学府 物質・環境部門 教員公募

1. 職 名 教授
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 物質・環境部門（土木環境プログラム）
（理工学部 物質・環境類 土木環境プログラム）
4. 業務内容 研 究
 - ・ 水工学、水防災学関連分野の研究
 - ・ 土木環境プログラム教員が推進する国際研究交流のコーディネート
 - ・ 広域首都圏防災研究センターが推進する産官学連携プロジェクト 等教 育
 - ・ 大学院・学部学生に対する教育・研究指導
 - ・ 担当授業科目
（学部）学びのリテラシー（１）、地域の安全と環境、水理学、水理学演習、
河川防災学、課題発見セミナー、課題解決セミナー 等
（大学院）環境水理学、流域環境学特論、理工学特別演習、理工学特別実験
等
その他、専門分野に関する教養教育科目を担当管理運営・社会貢献
 - ・ 理工学府の管理運営に関する業務
 - ・ 土木環境プログラムにおいて「英語だけで学位を取得できる修士英語コース」および「博士後期課程のダブルディグリープログラム」に在籍する学生の就学支援および管理運営に関する業務
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 8 年 4 月 1 日（以降のなるべく早い時期）
8. 専門分野 大分類：社会基盤
小分類：水工学
9. 任 期 5 年
任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は任期の定めのない教員と

して雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。

10. 応募資格 次のいずれも満たす者
（１）博士の学位を有する者又はこれに準じる者
（２）水工学、水防災学関連分野における優れた研究業績を有し、海外の大学等との国際連携に積極的で、熱意と意欲を持って学生の教育と研究指導ができる方
（３）社会貢献業務、学部運営業務等に積極的に関われる方
11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり
本学教職員就業規則及び２号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定
ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり
教職員就業規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf
２号年俸制適用教員給与規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf
12. 就業時間 ８：３０～１７：１５を基本として、専門業務型裁量労働制を適用
（１日７時間４５分働いたものとみなす）
13. 試用期間 ６か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（１２月２９日～１月３日）
年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置）
17. 応募締切 令和７年７月３１日必着
18. 提出書類 （１）教員個人調書（本学所定様式）
（２）教育研究業績書（著書・学術論文等の総括表を含む）（本学所定様式）
（３）科学研究費補助金等の受給状況（本学所定様式）
（４）その他の履歴・業績等（本学所定様式）※該当がある場合
（５）主要論文５編程度の別刷りまたはコピー

- (6) これまでの研究概要 (2,000 字程度)
- (7) 教育、研究についての抱負 (2,000 字程度)
- (8) 参考意見を伺える方 2 名の連絡先
(所属、電話番号、メールアドレス)
- (9) 写真台帳

19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目 5-1
群馬大学 大学院理工学府 物質・環境部門
土木環境プログラム長 渡邊 智秀
簡易書留にて「土木環境プログラム教員応募書類」と朱書きのうえ、郵送願います。
なお、提出書類は原則として返却いたしません。

20. 選考内容 書類選考の上、合格者に対し面接(※必要に応じてプレゼンテーションや模擬授業を含む)を実施
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担

21. 問い合わせ先 群馬大学 大学院理工学府 物質・環境部門 土木環境プログラム 渡邊 智秀
電話:0277-30-1600
e-mail: watanabe@gunma-u. ac. jp

22. そ の 他

- (1) 応募書類に記載された個人情報は、本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画・ダイバーシティの推進による多様な人材の活用を進めており、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。
なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。
(リンク先: https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/)
- (3) 若手、外国人(ただし、日本語での意思疎通が十分に可能な方)若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。